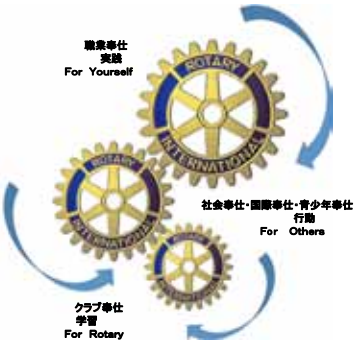
HIROSHIMA-SOUTH WEST JAPAN
Rotary
2018年 2月
平和と紛争予防／紛争解決月間
No.1218号

広島西南ロータリークラブ会報

広域公園梅林清掃（裏表紙に写真掲載）



ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018 RI theme
ROTARY：MAKING A DIFFERENCE

2/6 第1485回例会

12:30～13:30　ANA クラウンプラザホテル

➢国歌斉唱　われらの生業

➢お誕生記念月記念品贈呈

山下　幸彦会員　２月４日
林本　正継会員　２月９日
曽里　　裕会員　２月９日
井上　俊博会員　２月13日
佐々木　宏会員　２月18日
水谷　耕平会員　２月19日
藤崎健次郎会員　２月24日
荒木　　攻会員　２月28日

➢会長時間「平和と紛争予防／解決」

RIは、２月を「平和と紛争予防／紛争解決月間」に定めています。世界でもっとも支援が必要とされる人道的ニーズを６つの重点項目としてあげていますが、そのひとつが「平和と紛争予防／紛争解決」です。これは、若者に対して紛争予防と仲裁に関する研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、紛争解決に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援、の３点を強調する月間です。

皆さんは、自ら紛争地域に身を運んで、難民救済に尽力された元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんのことはよくご存知だと思います。

緒方さんは、大学卒業時にそのまま大学院へ進学する道もあったのですが、戦後の民主主義や自由主義という新しい考えが入ってきた時代に、友好と理解を深める“ロータリーの親善大使”に興味をもたれたことから、ロータリーの奨学金を受けながらアメリカへ留学する道を選ばれました。

アメリカでは、多くの例会に出席し、しっかりと組織された奉仕の世界を知ることで新しい生き方を学び、それらを日本に持ち帰ろうとされました。「ロータリーに触れたことで、自然に奉仕の姿勢を身に着けていたのかも知れません」と述べておられます。そして昨年１月に「ロータリー学友人道奉仕賞」を授与されています。「ロータリーに感謝、いろいろな場所に招待していただき、様々な職業をもった方々とお会いできました。ロータリーの奨学生としての出会いを通して多くのことを学ぶことができました」と述べておられます。

また、「ロータリーの友」の２月号に、2002－2003年に2710地区のガバナーを務められた川妻二郎さんのことが載っています。何度も西南ロータリークラブにもお越しいただいたことがあるので、ご存知の方も多いと思います。原爆でお姉さまを亡くされ、目にしたその悲惨さから、核兵器は絶対に持つべきではないとの信念と共に、これからの人生を平和活動に捧げると言っておられます。90歳になられた今も東京米山友愛ロータリークラブにおいて、グローバル補助金を利用し、原爆から生き延びた樹木の苗木を植樹する活動をされています。このような「平和の樹木」を、世界各地に植えることが自分の目標だと言っておられます。

一方で、先日２月２日のニュースによると、アメリカのトランプ政権は、軍事行動で核兵器の使用も排除しないというような新核戦略指針を発表しました。従来の世界の核拡散防止、核兵器禁止の流れからは大きく後退するもので、世界に衝撃を与えました。

緒方さん、川妻さんの両名は、ロータリーと出会ってその活動を知り、さらにこれに賛同されたことが、今日のこの平和的活動の源となっているのではないかと思います。

多くの人が平和を願い、核兵器の廃絶を願うなかで、ロータリアンの地道な活動が紛争解決、世界平和への大きな力となることをつとに願うばかりです。

➢幹事報告

ロータリーの友誌・ガバナー月信配布の案内。／４月29日（日）開催の広島14RC合同懇親ゴルフ大会案内を配布。参加希望者は回答を。また、開催直前の追加・取消についてホストクラブより数度注意あり、今回受付不可。／２月18日（日）朝開催の梅林清掃・２月20日（火）夜開催の田村会員送別会の案内を回覧。未回答者は本日中に回答を。／例会終了後、理事役員会開催。

➢出席報告

会員数 64名　出　席 52名　欠　席 12名
　　来　客　1名　来　賓　1名
　　ゲスト　1名

➢プログラム

外部講師卓話

「主体的な働き方が成果を創る～やる気と一体感を生み出す組織開発『チームコーチング』」

㈱フォアサイト　北山　敬三　氏

チームコーチングについて

今回は、チームコーチングを組織づくりの新手法として紹介させて頂きました。今はやりのボトムアップではなく、リーダーチームを形成し一枚岩にして、その影響力を中堅幹部、一般社員へ波及させていくやり方です。

では、どのようにしてチーム化していくのか？シンプルな言い方ですが、お互いがもっともっと知り合うために、徹底的に話し合うしかありません。「そんなことは分かっている。当然だろ！」という声が聞こえてきますが、そんな時間は取れないというのが現状ではないでしょうか。

しかしながら、チームコーチングを実践した組織は、例外なくその時間を創出しています。できないのではなく、理由をつけてやっていない。本当に組織を良くしたいと願うのであれば、一旦はどこかで立ち止まり、振り返って、自分たちの働き方を見直す時間を作らない限り、組織を良い方向へ変革することは難しいでしょう。

では、どのような話し合いするのか？チームコーチングでは、話し合いのルールを設定し、安全で安心な場を創造します。「ここでは何を言っても大丈夫」、「どんな発言しても受け容れてもらえる」という場です。そういった場が創造できれば、自由で活発な意見が出てきます。

「いやいや、うちの社員は意見なんて言わないよ…」そう思い込んでいる社長様が多いです。ところが、チームコーチングを導入した社長様の感想で一番多いのが、「みんな、思っていたよりも自分の意見を言う」「思ってもいない考え、アイデアが出ていた」「率直な意見が聞けて良かった」などです。

社員の皆さんは、仕事のことを良くしたいと考えているし、意見がないわけではありません。今まで、話をする場、聞いてもらえる場がなかっただけです。

では、話し合いができればそれで上手くいくのか？かなりの部分は改善されますが、中々そう簡単ではありません。例えば、話し合いのプロセスの中では、様々な葛藤や混乱が起きます。普通の組織では、なるべく穏便に済まそうとしますが、チームコーチングでは違います。歓迎をすると言っては語弊がありますが、むしろチャンスとして受け止めます。そこを回避すると、なあなあの仲良しグループになってしまうからです。

この場合、自分たちだけで解決していくのは難しいでしょう。なぜならば、既存の組織には、しがらみや強烈な上下関係があるからです。このようなケースでは、敢えてフリーな立場の外部の人間を活用した方が、より早く確実な成果につながることが多いです。

このチャンスに、とことん時間をかけて話し合わせます。「何が原因の本質なのか？」「どうして、この現状が起こっているのか？」と、コーチが問いかけます。この葛藤と混乱を潜り抜けたチームが強いチームです。言いたいことが言い合える、でも分かり合えている、そんなチームです。自分たちだけでは現状を打破できない場合も、外部の力を借りることでいち早く成果を出せる。自分たちの組織を客観的に見る良い機会にもなりますし、今でいう『働き方改革』という仕事を見直す機会に、チームコーチングを活用して頂ければ幸いです。

2/13 第1486回例会

12:30～13:30　ANA クラウンプラザホテル

▶奉仕の理想

▶四つのテスト唱和

▶ご結婚記念月記念品贈呈

漆原　健夫会員　２月４日
大内田民博会員　２月８日
三好　清隆会員　２月11日
杉川　　聡会員　２月17日
荒木　　攻会員　２月21日
井上　俊博会員　２月23日
佐古　雄司会員　２月26日
田中　朋博会員　２月28日

▶会長時間「今週の出来事」

今月９日から韓国のピョンチャンで、冬のオリンピックが始まりました。今回日本は、国外で開催される冬のオリンピックでは過去最大となる選手団を派遣していますが、隣国“韓国”での開催とあればそれも当然のことでしょう。

スポーツの祭典であるオリンピックですが、世界各国から代表の参加者が集まるという点において政治的局面が浮き彫りになることも多々ありま

す。今回のピョンチャンオリンピックにおいては、新年に入ってから急に、北朝鮮の参加問題が持ちあがりました。ほぼ一ヶ月という期間で参加を実現させ、しかも国家的訪問団を組み楽団の演奏会まで実現させた北朝鮮の外交力には恐れいります。開会式のセレモニーでは、ムン大統領を囲むように、アメリカのペンス副大統領、日本の安倍首相、北朝鮮のキム・ヨンナム最高人民会議常任委員長、キム・ヨジョン朝鮮労働党第１副部長らが座り、北朝鮮とその他の国の双方に気を遣った韓国側の配慮もみてとれました。まさに、オリンピックの開会前から北朝鮮が仕掛けてきた一連の出来事に、世間が振り回され、世界のメディアも出場選手をさておいた報道に関心を奪われたような感がします。

しかしながら本来のオリンピックとは、思うように実力を発揮できず涙を呑んだり、苦しい努力が報われ予想以上の好成績を残したりという選手たちの悲喜こもごもの話や国を越えた選手同士の友情などを垣間見ることができ、全ての観る人たちに感動や興奮を与えてくれるものです。昨日は、日本にとってうれしいメダルが３個もたらされました。まだ始まったばかりですが、今後の日本選手の活躍をさらに期待したいと思います。

さて、先週６日に台湾の花蓮地方で大きな地震が発生しました。昨年の春に台北新東ＲＣを訪問した時に、花蓮を訪れ、太魯閣峡（タロコキョウ）観光をしました。また支援した花蓮の小学校で熱烈な歓迎を受けたことは、記憶に新しいところです。

台湾も日本も古くから地震の多い国ですが、その似た境遇から、地震のあるごとに相互に支援を行っています。特に阪神大震災以降からは、お互いを支援する活動が繰り返されてきました。1999年の９月に発生した台湾大地震のときに、日本が世界で最初に最大規模の救援隊を派遣し、ハイテク機器を駆使して生存者を探し出しました。そして助からなかった遺体の前では、整列して頭を垂れて黙祷するという一幕に、台湾の人々が大いに感動したということです。その後も日本人ボランティアが現地にたくさん駆けつけました。このことが、その後の東日本大震災の際に台湾が200億円もの巨額の支援を申し出てくれたことに繋がっていると言われています。

わが西南ＲＣとしましても、このたびの台湾地震に対して義捐金の拠出を考えていますので、理事会の承認を得次第、実施したいと思います。

さて、先週の第８回理事会の報告を簡単にさせていただきます。まず、このたび新しく、三光電業㈱の佐藤さん、㈱恵実の沖井さんの２名の方の入会申請があり、承認されました。一方で、田村会員の退会届けが受理されました。田村さんは、社命によりご栄転され、東京での仕事が大半となることから、退会を申し出られました。引き続き代わりの方にご入会いただきますよう、よろしくお願いいたします。

➢幹事報告

ロータリー手帳の案内の紹介。希望者は別途お知らせのこと。／ロータリー日本財団からの確定申告用寄附金領収証の案内。個人事業者もしくは法人事業者で損金計上していない会員は確定申告に使用可能なので、事務局迄連絡を（法人事業者はＲＣ会費が交際費計上されるので控除対象外）。／会員手帳追加シールを作成予定。変更等の連絡は２月23日（金）迄に事務局へ。／例会変更。／２月18日（日）10：00～広域公園で梅林清掃実施。

➢スマイルボックス

萬歳幸治会員　２月16日より確定申告が始まり、２月23日は税理士記念日。

折本　緑会員　２月６日、ミセス広島グランプリ50代の部でグランプリをとったお祝いを会長、幹事、軽音同好会メンバーを中心に、有志の方々で盛大に行なっていただきました。たいへん感激し、感動し、大よろこびし、うれしゅうございました。ありがとうございました。

祝賀会有志一同　先日、軽音楽クラブを中心に折本さんのミセス広島グランプリ優勝の祝賀会を行いました。会費に余りがでたので寄付します。

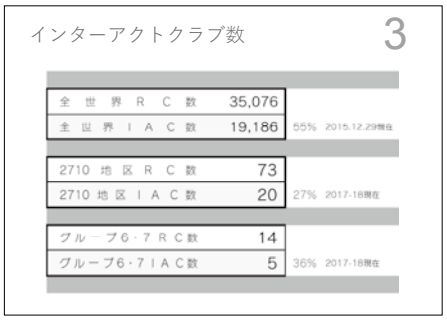
➢出席報告

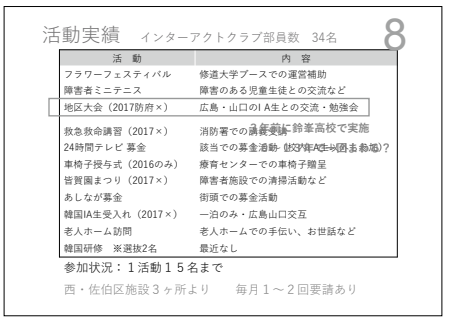
会員数 64名　出　席 42名　欠　席 22名
来　客　3名　来　賓　1名
ゲスト　1名

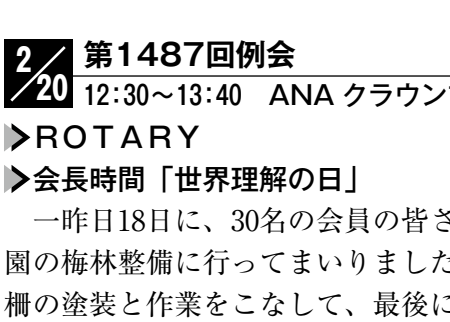
➢プログラム

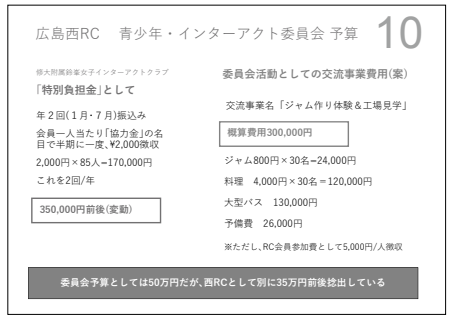
外部講師卓話

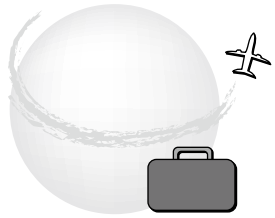
「インターアクトクラブについて」
広島西RC
青少年･インターアクト委員会
副委員長　　山縣　浩一氏











2/20 第1487回例会

12:30～13:40　ANA クラウンプラザホテル

＞ROTARY

＞会長時間「世界理解の日」

一昨日18日に、30名の会員の皆さんと、広域公園の梅林整備に行ってまいりました。草刈、施肥、柵の塗装と作業をこなして、最後に折本料理長炊き出しの豚汁の鍋を囲みながら、おいしく昼食をいただきました。大勢の皆さんの協力で、わずか２時間足らずで終えることができました。今年は、実施時期が少し早かったことと、寒さが例年より厳しいこともあり、花は咲いておらずほとんどが蕾みでしたが、これから３月にかけて、いろんな種類の梅がそれぞれにきれいな花を咲かせてくれることと思います。休日にもかかわらず、またオリンピックを楽しみたい方もおられたことでしょうが、皆さんたいへんお疲れさまでした。

さて、この２月23日は、ポールハリスによって、アメリカのシカゴでロータリークラブが創立された日です。ポールハリスが友人３人と最初に会合を持ったこの日を創立記念日として祝い、「世界理解と平和の日」として、国際理解、友情、平和への献身を認め、強調しなければならないとされています。

この最初の会合は、1905年の２月23日に、シカゴ市の北ディアボン街127番地のオールドユニティ・ビル711号室で持たれました。これは、ロータリークラブ先駆者のひとりで鉱山技師のガスターバス・ローアの事務所でした。この事務所は、ビルが取り壊された後々、1994年にエバンストン

のＲＩ世界本部内に再現されています。

その後３回目となる会合が石炭商のシルベスター・シールの事務所で持たれた時に、シカゴロータリークラブの会長が選出されました。会合の開催場所がシールの事務所であったため、初代会長は、シルベスター・シールに決まりました。ロータリークラブ創立者のポールハリスが会長に選出されたのは、実は最初の会合開催から２年後の第３代目にあたる時で、１年半会長職を務めています。ですから、ポールハリスは、ＲＩの創立とされる1910年の全米ロータリークラブ連合会の初代会長ではありますが、世界最初のロータリークラブであるシカゴロータリークラブの会長としては、３代目ということです。

ロータリーは、世界理解、世界平和への貢献として、第２次世界大戦後に設立された国際連合と密接に関わってきました。1942年に21カ国のロータリークラブが参加して、ロンドンで会合を持ち、教育、科学、文化を向上させるための検討会が開かれました。これが後のユネスコの発足へと繋がります。また、大戦後に国際連合が設立されるにあたって、49人のロータリアンが国連憲章起草に参画しています。以後、冷戦が始まるまではロータリーは国連を強く支援していましたが、現在は政治的な関与を避けるため、団体として声明を出すことを禁じています。しかし、平和と正義の原則に基づき国際的難問を平和交渉によって解決するためには、自己の影響力を行使することを認めています。

ロータリーの創立記念日である２月23日は、再来年からは新天皇の誕生日にあたり、国民の祝日と重なります。ぜひとも皆さんには、この日は記憶に留めていただきたいと思います。

➢幹事報告

クラブ月報配布の案内。／ロータリー手帳購入希望回覧の案内。／４月29日（日）開催の広島14ＲＣ合同ゴルフ大会申込み・会員手帳追加シールの原稿受付は今週金曜迄。／例会変更。／本日18：30～田村英樹会員送別会をANAホテル５Ｆ「相生」で開催。／次週例会はS.A.A.委員会担当（雛祭りをイメージした食事）。多数の会員の出席依頼。

➢スマイルボックス

俵　雅之会員　先日は例会中大変ごめいわくをおかけ致しました。

山下幸彦会員・徳納　武使会員　２月18日は晴天の中、30人の会員の参加で梅林整備をすることが出来ました。寺本会員の段取りの良さと、折本、對馬、山田会員の暖かい心のこもった豚汁で、おなかを満たしました。ありがとうございました。

田村　英樹会員　４年半の期間でしたが、西南ロータリーの皆さんにはたいへんお世話になりました。私にとって新しい発見をたくさんいただきました。ありがとうございました。

中国新聞紙齢第44444号。購読者全員出宝。

明治・大正・昭和・平成
地域の営み 時代映す
中国新聞紙齢 第44444号
読者に寄り添い 郷土応援
中国新聞朝刊
創刊号

➢出席報告

会員数 64名　出　席 51名　欠　席 13名
来　客　3名

➢プログラム

会員卓話

「インターネットを活用した
ロータリー情報」

ロータリー情報委員会
委員長　根石　英行会員

ロータリー情報の卓話のお時間をいただいたのですが、時間調整に失敗しまして後ろに予定が動かせず、15分くらいしか時間が取れないものですから、前半を私が、後半は佐藤広報委員会理事にお願いして、ロータリーのインターネットツールの活用促進という観点から、My Rotaryや他のホームページを活用したロータリー情報のお話をしたいと思います。

ロータリー情報は、平たく言うと、ロータリー

がどんな活動をする組織なのか、どうあるべきかというような話で、目的や理念、歴史、組織の在り方という大きな深い議論から、実際にクラブではどういうことをやって会員はどんなことをすればよいのか、という具体的な議論まで多岐にわたります。ロータリーの理念やあり方ということについては、各クラブや各会員によって様々なご意見があるかと思いますが、世界組織である国際ロータリーがどういうことを考えているのか、というのは、そこのホームページを見ればよく分かると思います。ロータリーのホームページですが、国際ロータリーで検索すると、トップにhttps://www.rotary.org/ja/が出てきます。

これが世界に発信しているロータリーのホームページということになります。

会員がいてその所属している各クラブがあり、それが加盟しているのが国際ロータリーのＲＩで、ＲＩの寄付金や補助金を扱うのが財団で、クラブとＲＩと財団がロータリーの３組織ということになっています。

下の方にクリックして行くと「言語の変更」というところがありまして、これをクリックして日本語を選ぶと日本語になります。英語と日本語しか見たことがありませんが、単なる翻訳ではなく、若干違うところがあるようです。

トップに来るのがロータリアンの自称の定義です。「世界を変える行動人」ということになっています。ロータリアンを一言でいえば、というところです。

このページの右側トップのロータリーとは、というところの概要（サマリー）を見ますとロータリアンのことは「世界を変える行動人」でその活動は、平和の推進や、疾病予防、水と衛生、母子の健康、教育支援、地域経済の発展といった６つの奉仕活動の重点分野が挙げられていて、社会奉仕・人道奉仕の団体という位置付が大きく出ています。私が入会した当初は、ロータリーは奉仕団体ではなく、奉仕を行う人の集まり、奉仕を学ぶ場だ、ということを言われたように思いますが、ロータリアンが奉仕を行う人というと奉仕とは何かという抽象的な世界に行ってしまうので、それよりは「世界を変える行動人」で、疾病予防や教育支援の活動をしている、という方が分かりやすいのかもしれません。

このホームページ中にMy Rotaryというのがあって、これが会員専用で、アカウントを登録したら利用できるところ、ということになっていますが、My Rotaryのご紹介は佐藤さんにお願いするとして、私が今回紹介するのは、会員でなくても見ることができるところで、ＲＩが新会員に知ってほしいロータリーの知識のところです。それは裏を返すと、ＲＩが考えている今のロータリーの在り方といえると思いますが、これを見たいと思います。新会員向けの研修資料のページで、My Rotaryの中のラーニング参考資料というところで、これの中の新会員というところに、ロータリーの基本情報というのがあります。

これを見ると、ロータリーの仕組から、奉仕部門の話、重点分野、４つのテストなど、ロータリーのそれこそ基本と呼ばれるものが説明されています。

この中で国際ロータリーが特に強調したいのだろうと思われる３点をご紹介したいと思います。まずは、先にもお話ししました８頁の６つの重点分野の活動で、平和の推進　・疾病との闘い　・水と衛生　・母子の健康　・教育の支援　・地域経済の発展ですね、人道支援的なものが強調されているように思います。日本国内においては直ちに妥当するものがあるのか、一人親家庭や貧困問題などないとは言えませんが、むしろ世界を意識したものとなっていると思います。また、９頁の多様性というのもアメリカ的というか日本ではあまり意識しない視点だと思います。職業・性別・年齢・民族・人種・信仰などこれらの差別をしないことは当然だと思いますが、やってはいけないというのではなくて、多様性をロータリーの特徴というかアピールの要素として強調しています。そして三つめは18頁の公共イメージですね。公共イメージを高めましょう、そのようにロータリアンは行動しましょう、ということのようです。「ロータリーの価値観に背くような行為をしない」とありまして、少なくともロータリーバッチをつけているときは恥ずかしい行動はしない、ということですが、それだけでなく、ロータリーの体験を外で話すことが求められていて、ひとりひとりがロータリーの広報マンとして活動しなければならないようです。

ＲＩはロータリーの理念に基づきながら、世界で人道的な奉仕活動を広く行って、そのことを外にアピールして、多様な人々を集めて、ロータリーの活動を維持して行こうとしている、ということが見えるようです。

この点では、伝統的なロータリアンの考え方とはずれがあるように思います。2710地区や他のクラブなどのリンクで、ROTARY JAPANでつながっているのは、「ロータリーの友」のホームペー

ジです。

日本のロータリアンの雑誌のホームページですが、日本のロータリアンの考え方を象徴している日本のロータリーのホームページのような位置づけになっていると思います。このホームページの中にロータリー資料館というのがありまして、ロータリー情報の掲示がされています。この中に五大奉仕一覧、というのがありまして、職業奉仕の定義がなされています。

そこでは、「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。」と定義されています。

これは、RIのロータリーの基本情報における職業奉仕とは、少し違っています。My Rotaryに戻ってみていただければと思いますが、そこでは「職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。」とされています。ロータリーの友の定義の後半の「会員の役割には事業を行うことが含まれる」と銘打っているのは自分の仕事を頑張るのもロータリーの職業奉仕といっているように理解され、日本のロータリーの方が職業奉仕で自分の仕事に関することを強調しているように見えます。

各クラブのホームページやロータリーの理念をロータリアンが解説したページやロータリーの文献や資料を集めた情報はインターネットに溢れるほどあります。それほど熱心な会員が多いということでもあります。今日のお話が改めてロータリー情報に興味を持っていただけるきっかけになればと思います。

「MY ROTARY 登録と活用促進に向けて」

理事（クラブ広報委員長）
佐藤　二郎会員

１月16日の委員会報告でMy Rotaryの登録促進をお願いしましたが、今日現在会員64名中30名登録と今一歩ところです。

17－18年度、室崎会長は会員の50％以上がMy Rotaryに登録することを目標にされています。

会員の登録状況はマイロータリーの中で逐次確認可能です。

My Rotaryの登録と活用促進のためMy Rotaryについて整理してみたいと思います。

１．My Rotaryとは

My Rotaryは登録することでロータリーの活動や、地区、クラブ運営に必要な情報やデーターを随時入手できるシステムです。

① インターネット環境を利用した情報発信・共有・管理の重要性に鑑み開設されたものです。

② 会員IDを割り当て会員各自に登録を促し、クラブ管理、地区管理、情報の共有・発信に繋げて行く世界統一プラットフォームです。

③ 活動に役立つ資料の閲覧が可能であり様々なメリットがあります。

④ ツールの例ではブランド統一の観点から「名刺作成」「会員証作成」「スライド作成」「ロータリーロゴ」等のテンプレートが有ります。

アプリを入れると商品・サービスの割引等の特典を受けることができます。

⑤ クラブセントラルでは、クラブの運営・管理に寄与する資料・機能が入っています。

２．My Rotary登録方法

① 登録時に必要なものは次の三つのみ

eメールアドレス

パスワード （大文字、小文字、数字の組合せが必要です。）

会員ID （会員証の会員番号です）

② 『「My Rotary」アカウント登録方法』を検索すると詳しい登録手順が確認出来ます。

③ 万一上手く登録出来ない場合は、クラブ地区支援室　03-5439-5800（平日９：30 ～ 17：30）に問い合わせ下さい。

地区支援室では登録手続きの進捗状況がチェックできますので、的確に登録まで支援してくれます。

３．My Rotaryの利用について

① 登録が終ったら興味のある項目を開いて下さい。例えばニュースレターで希望する項目を

登録するとタイムリーな情報が入手出来ます。

② クラブセントラルでは、会員数の増加、男女比率、年齢別の状況などがクラブ、地区、世界単位で閲覧が可能です。

③ クラブ奉仕活動の参加人数が地区・世界レベルで集約されています。

④ クラブセントラルを通じて活動報告、広報宣伝、財団寄付状況確認等、クラブ間の比較も可能です。クラブ・地区相互の活性化をRIは期待しています。

⑤ My Rotaryは繋がろうRotaryを体現したものです。Rotaryで判らないことがあればまずMy Rotaryを開く習慣を身に付けて下さい。

4．ウェブサトイの概要

アイデアを拡げる	フォーラム、イベント、クラブでつながる
行動する	ご寄付、プロジェクトを立ち上げる、補助金を申請する、才能ある人材を育てる、ポリオ撲滅
ラーニング＆参考資料	役割別、主題別、ロータリーについて、方針と手続き、資料ダウンロード、ラーニングセンター・ウェビナー
運営する	**クラブと地区の運営**、Rotaryマーケットプレイス、**ブランドリソースセンター**、アイテム＆サービス、旅行と経費
ロータリー財団	補助金を申請する、ご寄付、ロータリー財団について、ロータリー財団100周年、各種レポート、ロータリー財団の歴史
ニュースとお知らせ	RI会長､雑誌､**ニュースレター**、ロータリーボイス、Rotary Leader、ニュース・記事、お知らせ、年間予定表、メディアセンター、ブランドリソースセンター、ロータリーの画像・映像、Rotary Video
会員コーナー	ロータリーへの入会、新会員推薦、再入会／移籍、国際大会、ロータリーグローバルリワード、役立つツール、各種賞・表彰、**ご提供アイテム＆サービス**、ロータリーの雑誌、リソース＆参考資料、ブランドリソースセンター

My Rotary全員登録を！

2/27 第1488回例会

12:30～13:30　ANA クラウンプラザホテル

▶連続出席100%

平原　一彦会員（20年）
佐々木信幸会員（８年）
新藤幸次郎会員（６年）
宮崎　　真会員（４年）

▶会長時間「ピョンチャンオリンピック閉幕」

さる25日に、17日間にわたって繰り広げられたピョンチャンオリンピックが、大きな混乱もなく閉幕しました。日本選手団が獲得したメダルが13個となり、過去最多だった長野オリンピックの際のメダル獲得数を更新したことは、日本国民にとって大きな喜びとなりました。金メダルを獲得した羽生選手、小平選手、高木姉妹、パシュートの選手はもちろんのこと、あと一歩でメダルに届かなかった選手も含めて、国中を沸かせてくれたすべての選手にエールを送りたいと思います。

今回、ピョンチャンと日本とは時差がなく、その意味でライブの中継が見やすかったこともあって、応援に熱がはいった人も多かったのではないでしょうか。私も手に汗にぎりながらいくつかの競技をライブで観戦しましたが、そのなかでふと気づいたことがあります。

スピードスケートの高木美帆選手が、1500メートルで銀メダルを取ったときに、祝福に駆け寄ってきたコーチがオランダ人でした。また、小平選手が優勝したときに、留学経験のあるオランダの放送局のインタビューを受け、恩師にオランダ語で答えていました。また、女子カーリングの試合のなかで、作戦タイムを取ったときに、その作戦

DONATION

	2 月	年度累計
スマイル	109,000円	685,000円
善意の箱	14,399円	95,822円
100万ドル	45,402円	191,268円

を授けていたコーチがカナダ人でした。羽生選手のコーチであるブライアン・オーサー氏のように、個人的に指導する外国人コーチはいましたが、このように公式に外国人のコーチが主導するのは、あまり見たことがありませんでした。今回オリンピックに送り込んだ日本選手団のなかに、スイスやオーストリアといった冬季スポーツの盛んな国出身の監督、コーチ、トレーナー、技術スタッフ合わせて、外国人が18人含まれているそうです。想像以上に多くの外国人スタッフが派遣されているなと感じました。

かつて日本のお家芸といわれた柔道やバレーボールといったスポーツで、日本人がスポーツ後進国へ指導に行くという例がありました。また野球の世界では、大リーガーが日本でプレイしたり、日本の選手がアメリカに活躍の舞台を求めたりしています。サッカー界でもヨーロッパや、南米のサッカー強国の監督を日本のチームに迎えたり、日本の選手もこれまた、ヨーロッパのプロリーグで活躍したりしています。このように、有力なプロスポーツ世界のグローバル化は当たり前になっています。

さらに最近では、オリンピック予選を勝ち抜きやすい国に国籍を移してでも、オリンピックに出場したいという選手の例もあります。今後、ますますスポーツ界のグローバル化が進んでいくものと思われます。日本人が指導した外国の選手が日本の選手を負かして、金メダルを獲ったり、日本人の選手が外国で活躍してその国のメダル獲得に貢献したりすることも普通に起こる可能性があります。また、その逆もあるでしょう。日本国籍を持った外国人と、外国代表で出てきた日本人が戦ったときに、あなたはどちらを応援しますか。

掲　示　板

３月行事予定

❖３月６日（火）
18：00～　現年度理事会・次年度理事役員会
ANAホテル５F（相生）
18：30～　現次合同理事役員会
ANAホテル５F（相生）

❖３月11日（日）
14：00～　Ｇ６・７合同ＩＭ
リーガロイヤルホテル４Ｆ

❖３月13日（火）
13：45～　第５回クラブ協議会
ANAホテル３F

❖３月27日（火）
13：40～　月報編集会議　例会場前
13：45～　次年度理事役員会
ANAホテル４F

➢幹事報告

昼食メニューの案内（S.A.A.委員会担当の雛祭り特別和食）。／ロータリーレート変更の案内（１ドル＝110円→108円　３月から）。／地区より６月のトロント国際大会参加者について照会あり。参加者は必ず事務局迄連絡を。／３月13日（火）開催の第５回クラブ協議会の案内を回覧。未回答者は回答を。／３月６日（火）夜開催の現次合同理事役員会未回答者は回答メールを返信のこと。／同好会幹事は同好会半期会費を受け取りのこと。／例会変更。

➢出席報告

会員数 64名　出　席 47名　欠　席 17名
来　客　2名　来　賓　1名

➢プログラム

外部講師卓話
「森林ボランティア活動について」

NPO法人　もりメイト倶楽部
Hiroshima理事長　山本恵由美氏

２月の会員記念日

会員誕生日

山下　幸彦	４日
林本　正継	９日
曽里　　裕	９日
井上　俊博	13日
佐々木　宏	18日
水谷　耕平	19日
藤崎健次郎	24日
荒木　　攻	28日

結婚記念日

漆原　健夫	４日
大内田民博	８日
三好　清隆	11日
杉川　　聡	17日
荒木　　攻	21日
井上　俊博	23日
佐古　雄司	26日
田中　朋博	28日

パートナー誕生日

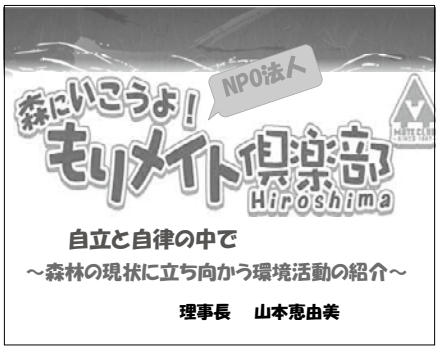
林本　正継夫人　径代様	３日
漆原　健夫夫人　貴子様	４日
井津上晴士夫人　洋子様	10日

入　会　月

山國　　豊	H26年
水谷　耕平	H27年
河原　英二	H29年

創　業　月

平石　雅史	プルデンシャル生命保険㈱	S63年
橋本　幸範	橋本法律事務所	H20年
奥田　　實	㈱奥田建築事務所	S52年
岡本　俊雄	岡本電機㈱	S10年
佐々木　宏	ヒサゴ食品㈱	S22年
曽里　　裕	広島ネームプレート工業㈱	S21年
山國　　豊	㈱しろがねや	H５年



自立と自律の中で
～森林の現状に立ち向かう環境活動の紹介～

理事長　山本恵由美

何故そうなってしまったのか？

- S20～30年代　戦後の復興のために木材の需要が急増。
- 日本の木材では供給が十分に追いつかず木材不足　⇒　木材の値段は高騰！
- 造林を急速に行うために拡大造林政策を。
  広葉樹からなる天然林を伐採し、針葉樹中心の人工林（植林）に置き換えること。

平成9年　もりメイト倶楽部Hiroshima　設立

市民参加の森林づくりの関心高まる ← 西日本の異常渇水・森林への期待

H8　○広島市の事業「森林ボランティアリーダー養成講座」を開催
林業技術基礎講習（下刈り・間伐・枝打ち・地ごしらえ・植林・松枯木伐倒）
（1期生）せっかく取得した技術や知識を活用しもっと活動したい

グループを自主的に立ち上げる

- ・例会活動（月1回）・・・　交流事業（地域貢献協働プロジェクトの実施）
- ・出前間伐部会　・・・　森林整備事業（人工林の間伐の実施）
- ・里山部会　・・・　里山自然体験活動事業（里山の再生と自然体験）
- ・クラフト部会　・・・森林資源の維持管理・活用化事業（森の恵みの利活用）
- ・環境教育研究部会　・・・人材育成・環境教育普及活動事業
  （自然を愛する感受性豊かな人財育成）

平成24年度NPO法人認定　　現在会員　約200名

森は私たちの宝もの　未来へ残したい、伝えたい
『もりづくり　私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり
○健康で生き生きした森を育てます。
○地域と、企業と、他団体と一緒に森に入り、森づくりを進めていきます。

森を育てる技術を磨く
○プロや先輩に森林整備技術など森づくりのノウハウを学び、日々実践・研鑽

森を楽しみ、森を味わう
○森の恵みを使うことが森を育てることにつながります。
○森の恵みを活かし利用する活動を進めます。

森から学び、森を伝える
○人と森との良好な関わりを拡げます。
○森の大切さ、守り方を伝える人を育てます。

造林は燃料革命で促進

- かつてエネルギーは薪や炭で賄われていた。
- それらは電気、ガスの普及で使われなくなる。
- 落ち葉等で作られていた肥料も化学肥料に。
- 里山の雑木林等の天然林の価値が薄れたために、広葉樹は伐採され、建設用材等になる経済的価値の高いスギやヒノキなどを植えた。
- 針葉樹に置き換える拡大造林は急速に進んだ

交流事業（地域貢献協働プロジェクト）

毎月第4日曜の定例会⇒地域貢献プロジェクトへ

- ＊【尾長天満宮の杜の整備】（東区）
- ＊【黄金山山桜満開作戦】（南区）
- ＊【三滝少年自然の家の森整備】（西区）
- ＊【広島県史跡恵下山古墳の森整備】（安佐北区）
- ＊【白木町井原神の倉山公園森の整備】（安佐北区）
- ＊【湯来町狐原山桜の森整備】（佐伯区）
- ＊【「ゆとりの森」雑木林整備】（北広島町）
- ＊【絶滅危惧種ヒョウモンモドキ保護活動】（三原市、世羅町）
- ＊【太田川流域学校間交流事業】（安芸高田市向原町）
- ＊【太田川源流の森事業】（廿日市市吉和）

など地域活動と連携・協働

【 森 林 率 】

★日本は　約68％
先進国の中で60％を超える森林率は
日本以外でフィンランド　（約74％）
スウェーデン（約67％）だけ。

工業先進国でありながら
世界第2位の日本の森林資源は
量的には世界的に誇れる！

FAO　国際連合食料農業機構　参考

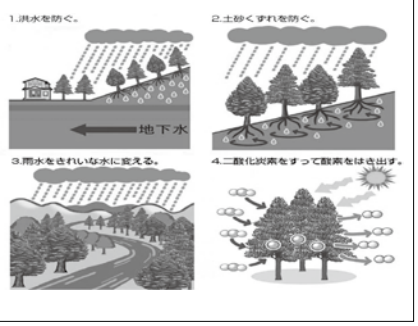
輸入自由化⇒衰退

- S30年代、木材需要を賄うべく木材輸入の自由化が段階的にスタート。
  ⇒1964年（S39年）に全面自由化に。
- 国産材は高騰する一方で、外材の輸入が本格的に始まった。
  ⇒外材は安く、大量ロットで安定的に供給できるメリットがあり需要が高まった。

1955年＝国内の自給率は9割以上
現在＝約7割が輸入材（輸入大国）

特定非営利活動実績（平成28年度）

事業名	回数	会員人数	参加者数	事業量
森林整備事業	10回	223人		2．18ha
里山自然体験活動事業	11回	169人	32人	1．6ha
森林資源の維持管理・活用化事業	10回	204人	1，214人	
人材育成・環境教育普及活動事業	16回	233人	213人	
交流事業（地域貢献協働）	13回	260人	213人	
計	60回	1，072人	1，640人	



価格の低迷は様々な問題を・・・

⇒輸入の影響で価格は下落⇒赤字
・間伐を中心とした保育作業（下草刈りや枝打ち）、伐採、搬出にかかる費用も回収できず、すっかり衰退⇒苦しい林業経営
⇒意欲は低迷
⇒若者は都市へ雇用を求めるように。

- 林業以外に目立った産業がない山村地域は「林業の衰退とともに、地域の活力も低下し、後継者不足、高齢化という問題も。

財源の確保は活動継続のために重要！

◎会費：年間　3，000円
⇒　会報発送費、ボランティア傷害、事務所へ

◎指導員の派遣　⇒　行政の森づくり事業、委託事業、各地にクラフトや林業指導、など
指導料、謝礼金など　一部　例期間に寄付・事会の収入源に

◎助成金申請　⇒　国土緑化推進機構等行政、企業、団体などの補助・助成制度を積極的に活用

・他　イオングループ　イエローレシートキャンペーン（　府中店・西風新都店　）
企業の森づくりの企画提案などを行い、協賛・寄付を得ている（会報誌参照）

◎自主事業⇒「森づくり」＝7：3で分収契約　※さらに求む雑木林！

※平成19年度から森づくり県民税により個人の一部を補てん

日本の森林を生かす時代に

- 拡大造林によって生み出された膨大な人工林が収穫期を迎えている。
- 放置ではなく、伐採して植林をして育て、また伐採するサイクルを回す必要がある

⇒国産材を積極的に利用し、資金を山に還元する。

それには森への理解、参加を増やさなければ！
企業の研修や社会貢献（CSR）など

私にできることから　という思いで！

苦楽しながら
少し社会の役に立つことに
踏み出しています。
素敵な仲間と未来の笑顔のために
みんなで頑張っています。

ご理解とご支援をいただければ幸いです。

2017-2018年度　第８回理事・役員会　議事録

日　時：2018年２月６日　13時45分～ 15時
場　所：ANAクラウンプラザホテル広島４Ｆ
出席者：室崎、岡本（俊)、杉川、杉本、奥田、
　　徳納、佐藤（二)、上田、水谷、白築、
　　藤崎、折本、田中（朋）

会長挨拶（室﨑会長）

第８回目の理事役員会。理事会も残すところ、あと数回。まだまだ事業も残っているので、本日も討議よろしくお願いいたします。

議事

①合同幹事会報告

３月11日開催のIMと広島14RC合同懇親ゴルフ大会の進捗報告があった。

②イピル・イピルの会後援

当初より３年計画で、事業としては終了。以降は丁寧にお断りしている。

③新会員候補の承認

三光電業株式会社の佐藤暖以子様。岡本副会長、折本副幹事の推薦。職業分類は電子部品卸売業。株式会社恵実の沖井翔様。岩田会員、徳納会員の推薦。職業分類は防水工事業。

④退会会員の承認

田村英樹会員。東京本社へ転勤のため。後任の会員を再度お願いする。

⑤出席免除申請の承認

田中和之会員。病気治療のため。２・３月の２ヶ月間。

⑥米山奨学生終了

２月25日地区の終了式。于さんは広島市立大学の試験日と重なった為、欠席。

⑦３月度のプログラムと花見家族例会

記載の通り。３月27日は伊藤会員のご子息遼樹君。家族花見例会は４月１日、ホテルJALシティ広島で開催。今回は、ソプラノ歌手・小林良子さんの歌と共に､桜並木の下で行う。

⑧My Rotaryの登録の経過

現在27名登録。登録が途中になっている場合は、速やかに、国際ロータリー事務局（03-5439-5800）に相談し手続きを依頼する。

⑨１月度会計報告

順調に推移。１月会費未収金は２名。米山寄付不足分25万円は、100万ﾄﾞﾙの食事15万円を割り当てる。

⑩各種理事役員報告

S.A.A.より。２月27日例会食事は、雛祭りにちなんだの特別料理。

⑪その他

次回の予定

３月６日（火） 18時～理事会後、現次合同理事会・懇親会予定。場所は後日理事会案内でお知らせする。

閉会の挨拶（岡本副会長）

早いもので、もう花見例会の打ち合わせ。次年度も近づくと同時に、身の引き締まる思いです。これからも勉強していきます。インフルエンザも流行っているので体調管理をいただき、健康第一で乗り切りましょう。

広島西南RC　1月度個人別出席状況一覧表

（メークアップ期間の都合上１ヶ月前を掲載しております）

	氏　名	9	16	23	30	出席率
名	岡本　文治					
1	荒木　　攻	○	○	○	×	75%
2	萬歳　幸治	△	○	○	○	100%
3	藤崎健次郎	○	○	○	○	100%
4	平原　一彦	○	○	○	○	100%
5	林本　正継	○	○	○	○	100%
6	平石　雅史	○	○	△	○	100%
7	橋本　幸範	△	○	○	△	100%
8	石井　和彦	△	○	△	○	100%
9	岩田　智博	○	○	○	○	100%
10	伊藤　英彦	○	△	△	○	100%
11	梶本　尚揮	○	○	○	○	100%
12	桒田　博正	○	○	○	○	100%
13	児玉　栄威	○	○	○	○	100%
14	河原　英二	○	○	○	○	100%
15	三好　清隆	△	×	×	×	25%
16	村尾　博司	○	○	○	○	100%
17	宮本　　昇	○	△	○	○	100%
18	室﨑　雅宣	○	○	○	○	100%
19	宮崎　　真	○	○	○	○	100%
20	三宅陽一郎	○	△	○	○	100%
21	水谷　耕平	○	○	○	△	100%
22	根石　英行	○	○	△	○	100%
23	長野　　宏	○	○	○	△	100%
24	奥田　　實	○	○	○	○	100%
25	小川　光博	○	△	○	△	100%
26	岡本　俊雄	○	○	○	○	100%
27	折本　　緑	○	○	○	○	100%
28	小野　　誠	○	○	○	○	100%
29	岡本　倫明	○	○	△	△	100%
30	大内田民博	○	○	○	○	100%
31	佐々木　宏	○	△	△	○	100%
32	白築　忠治	○	○	○	○	100%
33	曽里　　裕	○	○	○	○	100%
34	杉川　　聡	○	△	○	○	100%
35	先小山英夫	○	○	○	△	100%
36	佐藤　二郎	○	○	△	○	100%
37	佐藤　克則	○	△	○	△	100%
38	杉本　清英	○	○	○	○	100%
39	末廣浩一郎	○	△	△	△	100%
40	佐々木信幸	○	○	○	○	100%
41	佐古　雄司	○	○	○	○	100%
42	新藤幸次郎	○	△	○	○	100%
43	田中　茂樹	△	△	○	○	100%
44	谷口　公啓	△	△	△	△	100%
45	遠崎　秀一	○	○	○	○	100%
46	寺本　真司	○	○	○	△	100%
47	俵　　雅之	○	○	△	○	100%
48	徳納　武使	○	○	○	○	100%
49	對馬　久子	△	○	△	○	100%
50	田村　英樹	△	○	○	○	100%
51	田中　朋博	○	○	○	○	100%
52	田中　和之	○	○	○	○	100%
53	戸田　泰弘	○	○	○	○	100%
54	上田　直治	○	○	○	○	100%
55	漆原　健夫	○	○	○	○	100%
56	山本　　豊	×	○	○	○	75%
57	山下　哲夫	○	○	○	○	100%
58	吉田　栄壮	○	○	○	○	100%
59	山下　幸彦	○	○	○	○	100%
60	山本　春男	○	○	△	○	100%
61	山國　　豊	○	○	○	○	100%
62	山田　泰子	○	○	○	△	100%
63	井上　俊博	○	△	△	△	100%
64	井津上晴士	○	○	○	○	100%

名…名誉会員　■…出席免除会員　○…ホームクラブ出席　△…メークアップ　×…欠席

編集後記

汗ばみながら行った梅林の手入れ。今年はポカポカと温かく、穏やかな春の気配を満喫できましたね。

手入れした梅も咲き、桜が待ち遠しく感じます。春爛漫♪　私の一番好きな季節です。

（折本　　緑）

2018年３月20日

発　行　広島西南ロータリークラブ
会長　室﨑 雅宣　幹事　杉本 清英
事務所　広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル13F
TEL 082-221-4894　FAX 082-221-4870

編　集　会報資料委員会

広域公園梅林清掃

２月18日(日)

田村会員 送別会

２月20日(火)
ANAクラウンプラザ
ホテル５Ｆ「相生」